

特別徴収切替届出(依頼)書

記入例

「9」から始まる7桁の番号です。
(税額通知書等に記載されています。)

××年 ○○月 △△日 提出 (宛先) ●●市町村長		給与支払義務者 (特別徴収義務者)	所在地(住所)	〒 012-3456 ○○県××市△△1-2-3												特別徴収義務者 指定番号	9876543	※市町村ごとに異なります		
			フリガナ	カブシキガイシャ マルハツショウジ													新規の場合、納入書(要・不要)			
			名称(氏名)	株式会社 ○×商事												担当者連絡先	係	人事課人事労務係		
			代表者職氏名	代表取締役 特徴 太郎													氏名	特徴 花子		
			法人番号	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1		1	1	電話	000 — 000 — 0000
給与所得者	フリガナ	ススキ 仔ロウ												普通徴収 切替期別	期別を○で囲んでください。 〔 1 • 2 • 3 • 4 〕期 以降を切替希望 ※ 普通徴収の納期限を過ぎたものは、特別徴収への 切替ができません。					
	氏名	鈴木 一郎																		
	生年月日	昭和 年 平成 50 年 1 月 1 日																		
	1月1日現在の住所	〒 765 — 432 ○○県××市△△3-2-1												特別徴収 開始予定期	9月分(10月 10日納期分)から 特別徴収を開始します。					
	現在の住所	〒 — ※ 1月1日現在の住所と違う場合に記入してください。																		
				届出理由	1. 入社 2. その他()				月割額連絡	必要な場合のみ記入してください。 月 日までに通知書が必要 ※ 通知書が間に合わない場合のみ電話連絡します。										

【添付書類】

- 普通徴収の納付書 (二重納付防止のため、残りの納付書(納期末到来分)を添付してください。)
※ すでに納付済みの分や口座振替の場合は不要です。

【注意事項】

- 普通徴収の納期限を過ぎたものは、特別徴収への切替ができません。本人が納めるように必ずお伝えください。
※ 普通徴収の納期限は年4回あるため、特別徴収への切替は、2か月程度の余裕を持って行ってください(市町村ごとに通知の発送期日が異なるため)。
- 65歳以上の方については、年金所得に係る税額を給与からの特別徴収に追加することはできません。
- 用紙が足りない場合には、コピーしてお使いください。